



13  
1493  
2

世間用心記

目録 二之卷

一 起信文の流布書

十六のうき居まゝの極  
伊東中務のうきとあつた

二 月のよみ尼三人

かひなきあひんとりは  
書一書大膳の書

三 五年めはらむ

綱のあひぬく押  
三本の中から三年

四

三書信の宛先宛先

携りけり書事し

五

五書信の宛先宛先

携りけり書事し

六

六書信の宛先宛先

携りけり書事し

起信文の信書之 二卷



Handwritten text in cursive script (sōsho) filling the page, starting with characters like '或は' and '或は'.

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or letter. The text is written in a dense, flowing style across approximately 15 lines. The ink is dark and the paper shows signs of age and wear.

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or letter. The text is written in a dense, flowing style across approximately 15 lines. The ink is dark and the paper shows signs of age and wear.

ちのりらむ... 諸君の御前へ  
 御座り候へば... 誠にお慰し申す  
 所なれど... 御座り候へば...  
 誠にお慰し申す所なれど...  
 御座り候へば... 誠にお慰し申す  
 所なれど... 御座り候へば...  
 誠にお慰し申す所なれど...  
 御座り候へば... 誠にお慰し申す  
 所なれど... 御座り候へば...  
 誠にお慰し申す所なれど...

馬車や舟の等々... 誠にお慰し申す  
 所なれど... 御座り候へば...  
 誠にお慰し申す所なれど...  
 御座り候へば... 誠にお慰し申す  
 所なれど... 御座り候へば...  
 誠にお慰し申す所なれど...  
 御座り候へば... 誠にお慰し申す  
 所なれど... 御座り候へば...  
 誠にお慰し申す所なれど...  
 御座り候へば... 誠にお慰し申す  
 所なれど... 御座り候へば...  
 誠にお慰し申す所なれど...

















海に舟をたのむはしむる舟は舟を  
三つ舟をたのむはしむる舟は舟を  
舟をたのむはしむる舟は舟を  
舟をたのむはしむる舟は舟を  
舟をたのむはしむる舟は舟を  
舟をたのむはしむる舟は舟を  
舟をたのむはしむる舟は舟を  
舟をたのむはしむる舟は舟を  
舟をたのむはしむる舟は舟を  
舟をたのむはしむる舟は舟を

三九膳の祝言書

舟をたのむはしむる舟は舟を  
舟をたのむはしむる舟は舟を  
舟をたのむはしむる舟は舟を  
舟をたのむはしむる舟は舟を  
舟をたのむはしむる舟は舟を  
舟をたのむはしむる舟は舟を  
舟をたのむはしむる舟は舟を  
舟をたのむはしむる舟は舟を  
舟をたのむはしむる舟は舟を  
舟をたのむはしむる舟は舟を

舟をたのむはしむる舟は舟を  
舟をたのむはしむる舟は舟を  
舟をたのむはしむる舟は舟を  
舟をたのむはしむる舟は舟を  
舟をたのむはしむる舟は舟を  
舟をたのむはしむる舟は舟を  
舟をたのむはしむる舟は舟を  
舟をたのむはしむる舟は舟を  
舟をたのむはしむる舟は舟を  
舟をたのむはしむる舟は舟を



その上書に記す所の如く、  
其の始に、  
多岐にわたる事柄を  
記述する所あり。其の  
中、  
今、  
其の事柄を、  
其の如く、  
記述する所あり。

其の事柄を、  
記述する所あり。

その事柄を、  
記述する所あり。其の  
中、  
今、  
其の事柄を、  
其の如く、  
記述する所あり。

その事柄を、  
記述する所あり。其の  
中、  
今、  
其の事柄を、  
其の如く、  
記述する所あり。

らりておのれをいふはなほ  
かきつゝいふはなほ  
いふはなほいふはなほ  
いふはなほいふはなほ

世間用公記二卷目終



世間用記  
世間用記  
世間用記  
世間用記

六